

教育研究データ			
1. 氏名	福田 雄一		
2. 生年月	1973年11月		
3. 取得学位	修士(心理学)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2009年4月～	① 往復形式のコメントカードを質問や意見の集約・返信に用いて、学生の理解度の確認や授業内容の改善に努めている(2020年度からはオンライン授業ツールを利用した取り組みに移行した)。	
	2009年4月～	② オフィスアワー在室を通して学生の指導・相談に応じている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
①心理学への扉 一心の専門家へのファーストステップ	分担	2006年 5月	北大路書房(第12章3節「心を探る」を分担執筆)
②新・教職課程演習「教育相談」	分担	2021年 11月	協同出版(第5章「非行・反社会的行動の理解と対応」Q4 およびQ5を執筆)
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号, 頁
①アルコール依存症者の断酒会における体験と回復過程との関連	単著	2003年 12月	『広島文教女子大学紀要』38, 155-164.
②青年期女子の母子関係と自我同一性地位の関連	共著	2015年 9月	『広島文教女子大学心理学研究』2(1), 49-60.
③初年次教育科目の受講とソーシャルスキルの変化: KiSS-18を指標として	単著	2016年 3月	『広島文教女子大学心理学研究』2(2), 71-80.
④精神科薬物療法で用いられる後発医薬品の現状	共著	2018年 9月	『広島文教女子大学心理学研究』5(1), 49-64.
⑤新性格検査の信頼性・妥当性に関する	単著	2023年3	『広島文教女子大学心理学研究』4(2),

る小括	月	1-10.
(3) 研究・作品発表	発表の年月	発表学会等
①アルコール依存症者の断酒会における体験と回復過程に関する研究	2001年11月	中国四国心理学会第57回大会
②		
(4) 所属学会		
①日本心理臨床学会		
②日本ロールシャッハ学会		
③初年次教育学会		
④日本学生相談学会		
⑤		